

令和3年度

## 目黒日本大学中学校

## 入学試験問題

## 社 会

試験時間 30分

## 注意事項

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- この問題冊子は、全9ページあります。
- 解答用紙は、問題冊子の中にはさんであります。試験開始の合図がありましたら、解答用紙を取り出してください。
- 解答はすべて解答用紙の決められた欄らんに記入してください。
- 試験中に質問がある場合は、手を挙げて監督者かんとくしゃに知らせてください。
- 試験終了後、監督者の指示にしたがって解答用紙を提出してください。
- 用紙に、受験番号・氏名を記入してください。

受験番号	氏 名



1 以下の文章を読み、あとの問いに答えよ。

2020年7月、東京都知事選挙が実施され、小池百合子氏が再選を果たした。2020年の新型コロナウイルスへの対応をめぐっては、大阪府の吉村洋文知事とともに、各都道府県知事の発言内容や対応が注目されてきた。

「地方自治」と呼ばれる地域ごとの政治は、①「民主主義の学校である」といわれる。地方自治は、都道府県や市区町村などの地方公共団体によって行われ、住民の意見を直接取り入れる②「直接請求権」が認められている。

地方公共団体の財政は、下のグラフからも読み取れるように、③「四割自治」などと表現され、地方自治の課題となっている。2008年度からは④「ふるさと納税」という制度が開始され、自分の生まれ育った故郷や応援したい地方公共団体へ寄付することが可能になるなど、この課題を解決するための取り組みが行われている。

地方公共団体の歳入				
総額 89兆5,930億円				
地方税 44.8%	地方交付税 18.1%	国庫支出金 16.4%	地方債 10.5%	その他 10.2%

(財務省資料2019年度より作成)

問1 下線①について、地方自治がこのように呼ばれる理由を答えよ。

問2 都道府県知事に関する説明として正しいものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 被選挙権は満30歳以上であり、任期は4年である。
- イ 各都道府県議会の議員の中から、住民の直接投票によって選出される。
- ウ 地方議会の議決に対して、それを拒否することはできない。
- エ 地方議会を解散する権限は持っていない。

問3 地方議会の議決によって制定される、その地域のみ適用されるきまりを答えよ。

問 4 下線②について、次のうち地方自治における直接請求権ちよくせつせいきゅうけんの説明として正しくないものをすべて選び、記号で答えよ。

- ア 監査かんさに関する請求については、有権者の50分の1以上の署名のもと、監査委員へ請求することができる。
- イ 議会の解散については、有権者の50分の1以上の署名のもと、首長（知事や市区町村長）へ請求することができ、住民投票で過半数の賛成があれば決定する。
- ウ 新たな学校や病院の建設について、有権者の50分の1以上の署名のもと、首長（知事や市区町村長）へ請求することができる。
- エ 知事の解職（リコール）については、有権者の3分の1以上の署名のもと、選挙管理委員会へ請求することができ、住民投票で過半数の賛成があれば決定する。

問 5 下線③について、グラフを参考にして、四割自治の説明として正しいものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 国の指示なく自由に使用できる財源が、地方税と地方債ちほうさい以外の約4割に限られてしまうこと。
- イ 地方交付税・国庫支出金など、国から交付される財源が約4割と少ないこと。
- ウ 自主財源である地方税が約4割と乏とぼしく、国から交付される財源たよに頼っている状態であること。
- エ 地方税と地方交付税をあわせた割合は、4割以内に抑おさえることが望ましいとされているが、6割を超こえてしまっている状態であること。

問 6 下線④について、2008年度から開始されたこの制度は、ある問題を受けて、2019年6月に制度の一部が改正された。これにより、いくつかの地方公共団体に対する寄付は、ふるさと納税の対象外となった。このような改正が行われることになった問題の内容を、以下の2つの語句を必ず使用して答えよ。

【           ・返礼品                    ・寄付額            】

問 7 1990年に神奈川県川崎市で初めて設置された、行政に対する人々の不満や苦情を聞いて調査し、行政に改善を求める制度を答えよ。

問 8 地方自治に関する、以下の説明 A・B について、その正誤の組み合わせとして正しいものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- A 市町村合併特例法が改正されて以降、約10年間で自治体の数は半分程度に削減された。
- B 日本国憲法の制定時には、「地方自治」という考え方は普及ふきゅうしておらず、現在も日本国憲法にその記載きさいはない。

ア A 正・B 正      イ A 正・B 誤      ウ A 誤・B 正      エ A 誤・B 誤

2 以下の地形図に関して、あとの問いに答えよ。



(国土地理院 1/25000地形図 広島より作成)

問 1 この地形図では市内を流れる川が複雑に入り組んでいる。この川の作る地形の名前を答えよ。

問 2 この地形図からわかることとして正しくないものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 市内を流れる川は南から北の方向に流れて合流している。
- イ アストラムライン<sup>注</sup>の電車は広島城跡<sup>あと</sup>南西付近では地下を走っている。
- ウ 市内を走る路面電車はJR線から南側だけにある。
- エ 二葉山から見た原爆ドームは南西の方向に位置している。

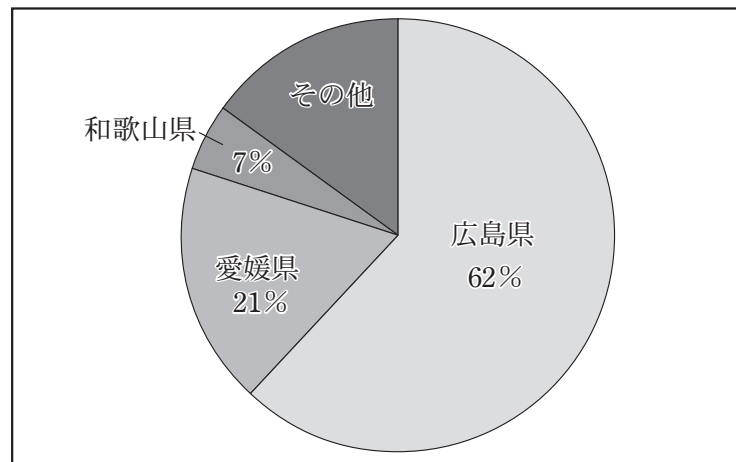
注 アストラムライン：広島高速交通で走っている電車

問 3 地形図は広島県を示している。この地域は江戸時代以前には何と呼ばれていたか。次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア びぜん備前国
- イ はりま播磨国
- ウ いよ伊予国
- エ あき安芸国

問 4 広島県はさまざまな農作物を生産している。次の【グラフ1】で示している、広島県が全国1位の果物を次から1つ選び、記号で答えよ。

【グラフ1】

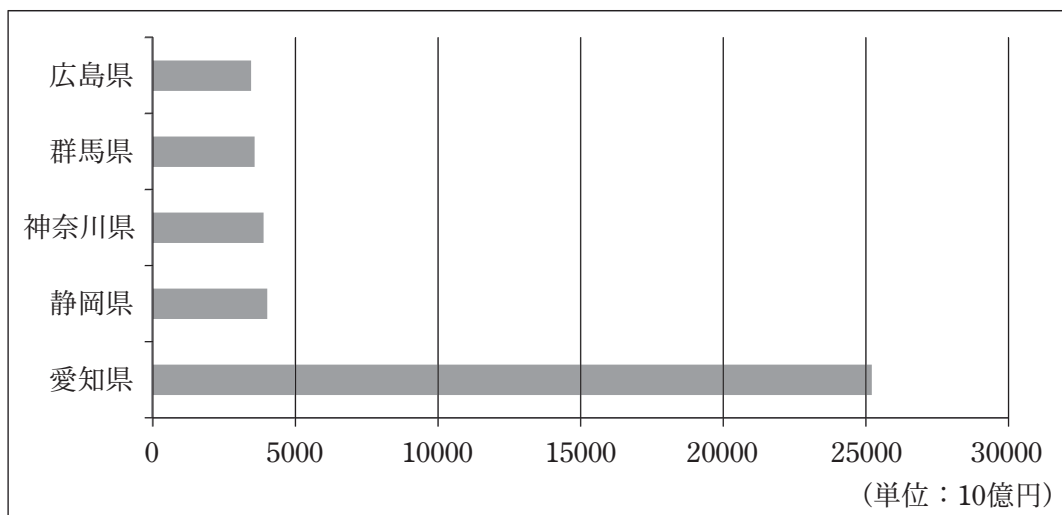


(農林水産省統計・広島県統計2016年より作成)

ア レモン      イ みかん      ウ かき      エ オリーブ

問 5 広島県は瀬戸内工業地域の中心的存在である。次の【グラフ2】は広島県に関連する、とある工業製品の出荷額上位5位までを示している。この【グラフ2】が示す工業製品を次から1つ選び、記号で答えよ。

【グラフ2】



(二宮書店『データブックオブザワールド2018』より作成)

ア 航空機      イ 家電製品      ウ 自動車      エ 陶磁器

問 6 わが国のユネスコ世界遺産登録は2019年には23件（文化遺産19件、自然遺産4件）が登録されている。広島県内には「原爆ドーム」と「厳島神社」の2件の世界遺産が存在する。広島県と同じく、世界遺産が2件ある都道府県を次から1つ選び、記号で答えよ。

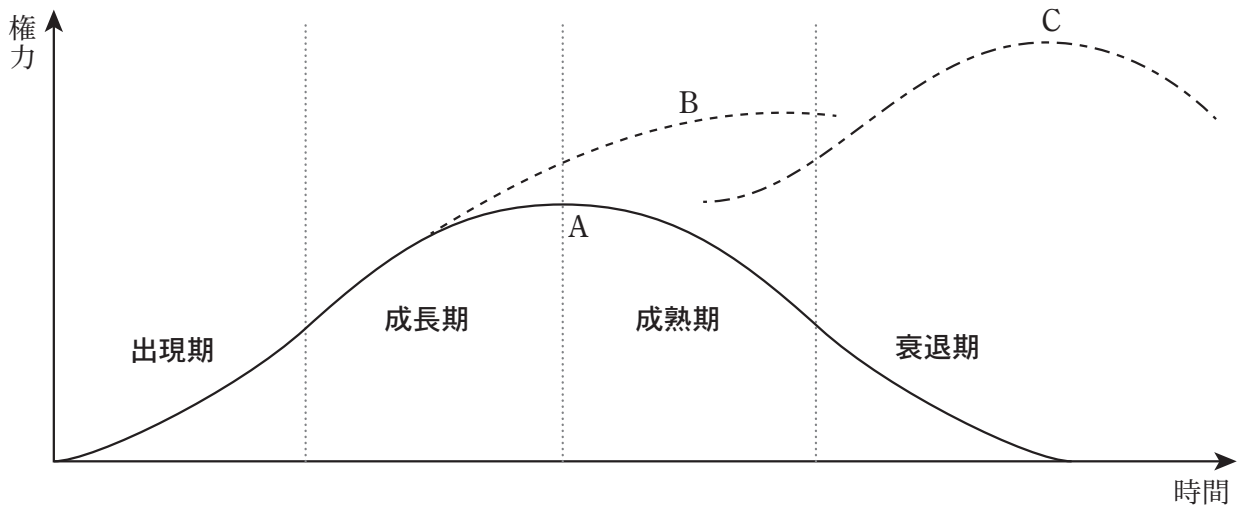
\*23件は世界遺産登録件数であり、個々の施設しせつの数ではない。

ア 京都府      イ 秋田県      ウ 北海道      エ 東京都

問 7 広島県のある瀬戸内地方の気候は一般に8月の降水量が少ないと言われている。この理由として正しい説明文を次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 暖かい小笠原おがさわら気団が南下して瀬戸内海上空付近に発達するから。
- イ 寒いシベリア気団が北上して瀬戸内海上空付近に発達するから。
- ウ 夏の季節風が中国山地をこえてフェーン現象を引き起こすから。
- エ 夏の季節風が四国山地をこえてフェーン現象を引き起こすから。

3 以下のグラフと会話文を参考にして、あとの問いに答えよ。



先生：今日は曲線のグラフを参考にして、日本の権力の移りかわりを考えてみましょう。

曲線Aが基本の曲線で、権力や組織が出現してから衰退するまでを4つの区分であらわしています。曲線Bは権力者や組織が視点を変えた政策や改革に成功した様子をあらわしています。

この場合、曲線Aは下降せずに曲線Bのように上昇し、権力は強まり組織は成長していきます。曲線Cは、曲線Aと同じようなカーブを描いているので、それまでの権力や組織が衰退し、新しい権力や組織に代わったことを意味します。

生徒A：歴史上で権力をにぎった個人や組織をそれぞれの曲線に当てはめてみるということですか。

先生：その通りです。

生徒B：例えば、弥生時代を曲線Aにあてはめた場合、①日本列島で争いが多くなり、クニという政治的なまとまりから権力がうまれた時期は、出現期と考えられるということですね。

生徒A：古墳時代の権力が②大和政権へと成長し発展したことは、曲線Bであらわせませぬ。

生徒B：大和政権が成長期をへて、成熟期に向かう期間は、③天皇を中心とする律令国家が形成されていった時期ですね。

先生：その後の権力の移りかわりを思い出してください。

生徒A：④天皇中心の時代から貴族の時代へ、そして、⑤上皇が実権をにぎった院政が始まりました。

生徒B：そして、天皇や貴族のそばで力をたくわえた武士が権力をにぎり、⑥鎌倉時代・室町時代・安土桃山時代・⑦江戸時代へと武士の政権も次々と代わっていきました。

先生：その通りです。権力が天皇から貴族や上皇へ、そして武士の政権へと移りかわっていったことは、曲線Aと曲線Cがくり返していたと考えることができます。

生徒A：ということは、⑧明治時代からの天皇を中心とする近代国家は曲線Cですね。



生徒B：戦前の昭和時代に⑨軍部が政治の実権をにぎったことも曲線Cですね。

先生：その通りです。歴史上の権力者や組織をこの曲線に当てはめて考えてみると、成長期から成熟期に効果的な政策や改革が行われないと、最終的には滅んでしまうということがわかんと思います。私たち個人であっても、常に反省し新しいチャレンジを続ける必要があるのではないのでしょうか。

問 1 下線①について、大きな政治的な集まりである邪馬台国について書かれている、中国の歴史書を何というか答えよ。

問 2 下線②について、次の問いに答えよ。

(1) 3世紀後半からつくられ始めた古墳は、やがて全国につくられるようになった。このことが何を意味するか答えよ。

(2) 蘇我氏は新しい技術を持つ渡来人を従えて権力をのぼしたが、この時期の渡来人がもたらしたものを1つ挙げよ。

問 3 下線③について、次の問いに答えよ。

(1) 次の出来事ア～オを時代順に並べかえよ。

- ア 中大兄皇子や中臣鎌足らが蘇我蝦夷・入鹿を滅ぼした。  
 イ 大海人皇子が大友皇子を滅ぼして天皇となった。  
 ウ 平城京が都となった。  
 エ 大宝律令がつくられた。  
 オ 百済の求めに応じて唐・新羅と戦った。

(2) 律令国家の様子について正しくないものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 産業が発達し多くの商品が世の中に出回り消費が増えたことで、朝廷の出費が増えた。これに対し桓武天皇は、農民の税を増やす対策をおこなった。  
 イ 律令国家は、6歳以上の男女に口分田を与えて税を集める班田収授法により成り立っていた。  
 ウ 鉄製農具が普及し始めたほか、かんがい用水が整備されたことにより米の収穫が増え、農民の生活が安定しはじめた。  
 エ 10世紀ごろになると、農民たちは税を軽くするために戸籍をいつわったり、土地から逃げ出したりすることが増えたため、朝廷は税を集めることが難しくなった。

問 4 下線④について、次の問いに答えよ。

- (1) 国風文化が発達するきっかけの1つである遣唐使の廃止を提案したのはだれか答えよ。
- (2) 10世紀の中ごろから、人々に広まった浄土教について正しくないものを次から1つ選び、記号で答えよ。
- ア 阿弥陀仏に救いを願うことで、極楽浄土へ生まれかわることができる。
- イ 阿弥陀仏を信じることで、悪人であっても救われる。
- ウ この時期には、各地で戦乱や天災・病気が続いたため、社会不安が大きくなっていた。
- エ 釈迦が亡くなって2000年たつと世の中が乱れるという仏教の考え方が流行した。

問 5 下線⑤について、院政が始まった時期の様子として正しくないものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 多くの土地が上皇に寄進され、全国の土地は公領と権力者が支配する荘園とに分かれた。
- イ 荘園領主となった大寺院では、武装した僧兵が争いや問題を力で解決しようとした。
- ウ 上皇や貴族は、源氏や平氏などの武士の力を頼ったため、武士が政治的な力を得た。
- エ 藤原氏は天皇や上皇の外祖父として摂政・関白の権力を保ち続けた。

問 6 下線⑥について、次の問いに答えよ。

- (1) 1274年、1281年の元寇のあと鎌倉幕府は大きく力を失っていったが、その理由として正しいものを次から1つ選び、記号で答えよ。
- ア 幕府は、守護と地頭の二重支配を受けていた農民を救済できなかったから。
- イ 幕府は、元との貿易の利益を独占できなかったから。
- ウ 各地の御家人が、身分が上の武士を實力で倒し始めたから。
- エ 幕府が出した徳政令は、生活に苦しむ御家人を救済できず、かえって社会を混乱させたから。
- (2) 3代将軍足利義満の時期の出来事として正しくないものを次から1つ選び、記号で答えよ。
- ア 勘合貿易を開始して多額の収入を得た。
- イ 分裂していた南北朝を合一した。
- ウ 敵対する守護大名を倒す戦から応仁の乱に発展した。
- エ 貴族と武家の文化が混じった北山文化を生み出した。

(3) 豊臣秀吉の政策として正しいものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 商業をさかんにするために関所を廃止し、楽市・楽座を行った。  
 イ 独自の分国法をさだめたり、鉱山を開発したりしたほか、宋銭や明銭を積極的に流通させた。  
 ウ スペインやポルトガルなどの外国と積極的に貿易を行った。  
 エ 天皇や朝廷の権威を利用するために関白や太政大臣についた。

問 7 下線⑦について、次の問いに答えよ。

(1) 以下の各人物が行った主な改革をまとめた。それぞれの改革の特徴を考え、グラフの曲線 B にあてはまるような、「異なる視点」で改革を行った人物を次から1つ選び、記号で答えよ。

ア 徳川吉宗	イ 田沼意次	ウ 松平定信	エ 水野忠邦
<ul style="list-style-type: none"> <li>・足高の制</li> <li>・目安箱</li> <li>・新田開発</li> <li>・公事方御定書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株仲間の結成</li> <li>・印旛沼や手賀沼の干拓</li> <li>・長崎貿易の拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・囲米</li> <li>・棄捐令</li> <li>・寛政異学の禁</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株仲間の解散</li> <li>・人返しの法</li> <li>・上知令</li> </ul>

(2) (1)で選んだ人物の「異なる視点」での改革とはどのようなものであるか、上の内容を参考にして文章で答えよ。

問 8 下線⑧について、1889年に発布された大日本帝国憲法で天皇はどのような位置づけであったか。次の史料の空らん  に入る言葉を答えよ。

第1条 日本は、永久に続く同じ家系の天皇がおさめる。  
 第3条 天皇は神聖なもので侵してはならない。  
 第4条 天皇は国の  であって、国の統治権を持つ。  
 第11条 天皇が陸海軍を統帥する。

問 9 下線⑨について、1936年、青年将校らが軍部内閣をつくろうとして起こした事件は何か答えよ。

以下余白

